

科目名 臨床判断	授業担当者 工藤 洋平	所属 中通高等看護学院	
開講時期:後期	単位数:1 単位	時間数:15 時間	
授業の目的 看護師のように考えることをめざし、看護師が臨床で「気づき」「解釈」し、実践につなげていく思考過程を学ぶ。			
授業の概要 電子カルテからの情報収集のしかたを模擬演習し、看護過程用紙に情報を整理しながら、ペーパーシミュレーションで看護計画を立案する。看護過程は、情報収集を網羅的・系統的に進め看護診断するものであり、臨床推論の思考形式でいうと系統的アセスメントの方法を学ぶことができる。グループワークを通し理解を深める。 また、実習での受け持ち患者を想定し、シミュレーション演習を行うことにより、臨床判断の「気づき」「解釈」「反応」「省察」のプロセスを学ぶ。これは、患者の今に対応したアセスメントになる。 状況に応じて、看護師であれば何に気づき、どのように判断し行動するのか、看護師のように考え実践できるようになるための思考過程を学ぶ。			
受講上の注意・事前学習の内容 共通技術論Ⅲで行った看護過程を復習し、Learning Bowlに挙げた資料等をあらかじめ見て、事前学習し、学習する内容に関してイメージして講義を受講することが望ましい。 Learning Bowlに挙げた授業資料は事前に印刷し、準備する。演習においては身だしなみを整え臨むこと。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	臨床判断とは(講義)、事例紹介、電子カルテからの情報収集	講義	
2	臨床判断の「気づき」トレーニング(グループワーク)	演習	
3	看護過程演習:情報整理、病態理解、関連図(グループワーク)	演習	
4	看護過程演習:情報の解釈、アセスメント(グループワーク)	演習	
5	看護過程演習:看護診断、看護目標、具体的解決策(グループワーク)	演習	
6・7	臨床判断シミュレーション演習 ※待機グループは、看護過程演習:看護計画の仕上げ(グループワーク)	シミュレーション演習 演習	
8	看護過程演習 交流会	演習	
テキスト ブックライブラリー 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院 ブックライブラリー 根拠と急変対応からみたフィジカルアセスメント 医学書院 ブックライブラリー フィジカルアセスメントの根拠がわかる!機能障害からみたからだのメカニズム 医学書院 ブックライブラリー 病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連図 医学書院 ブックライブラリー 緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 医学書院			
参考書・指定図書			
評価の方法 気づきトレーニング 10 点、臨床判断シミュレーション演習 20 点、看護過程演習 70 点			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります